



2025年2月期 第1四半期(2024年度) 決算説明会

2024年6月28日

株式会社高島屋

アジェンダ

- I. 2025年2月期（2024年度） 第1四半期業績
- II. 2025年2月期（2024年度） 通期計画

I . 2025年2月期（2024年度） 第1四半期業績

1. 業績のポイント
2. 連結業績
3. 事業別業績

1. 第1四半期業績のポイント

- 連結では、各利益とも4月計画に対する想定を上回る水準。四半期決算の開示以降において、営業利益、経常利益は2年連続で最高益を更新。

- 特に国内百貨店の営業増益幅が大きく、堅調な国内顧客売上高に加え、インバウンドが想定以上に拡大したことが業績の押し上げに寄与。
- 海外事業は、円安基調の継続により利益を押し上げ。
- 国内商業開発や金融など、その他事業は、想定通りに推移。

2. 連結業績

- ✓ 営業収益は国内百貨店がけん引し、前年から大きく伸長
- ✓ コスト構造改革一巡も削減策の継続強化により販管費比率は改善
- ✓ 四半期決算開示以降、営業利益、経常利益は2年連続で最高益を更新

(単位：億円)	1Q	前年比/ 前年増減
総額営業収益	2,558	+17.6%
営業収益	1,201	+13.8%
販売管理費	567	+30
総額営業収益 <販売管理費比率>	22.2%	△2.5
営業利益	173	+63
総額営業収益 <営業利益率>	6.8%	+1.7
経常利益	178	+62
純利益	128	+43

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益として記載。

3-1. 事業別業績（一覧）

- ✓ 先行投資影響により僅かに減益の金融を除き、各事業とも増収増益
- ✓ コア事業の国内百貨店は想定を上回る大幅な増収増益
- ✓ 海外百貨店、海外商業開発は円安継続により業績を押し上げ

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	1Q		前年比／ 前年増減	1Q	前年比／ 前年増減
	1Q	前年比／ 前年増減			
国内	841	+11.3%	金融業	55	+3.3%
百貨店業	90	+48		12	△0
海外	85	+8.1%	その他の事業	52	+270.1%
百貨店業	21	+1		9	+8
国内	128	+5.4%	連結合計	1,201	+13.8%
商業開発業	25	+2		173	+63
海外	40	+22.2%			
商業開発業	16	+4			

3-2①.【国内百貨店業】業績

- ✓ 売上高について国内顧客は堅調、インバウンドは想定を大きく超過
- ✓ 店頭商品利益率はセールスマックスの変化により悪化も利益額は増大
- ✓ 販管費は売上比例費などの増加をコスト削減で最小限に抑制

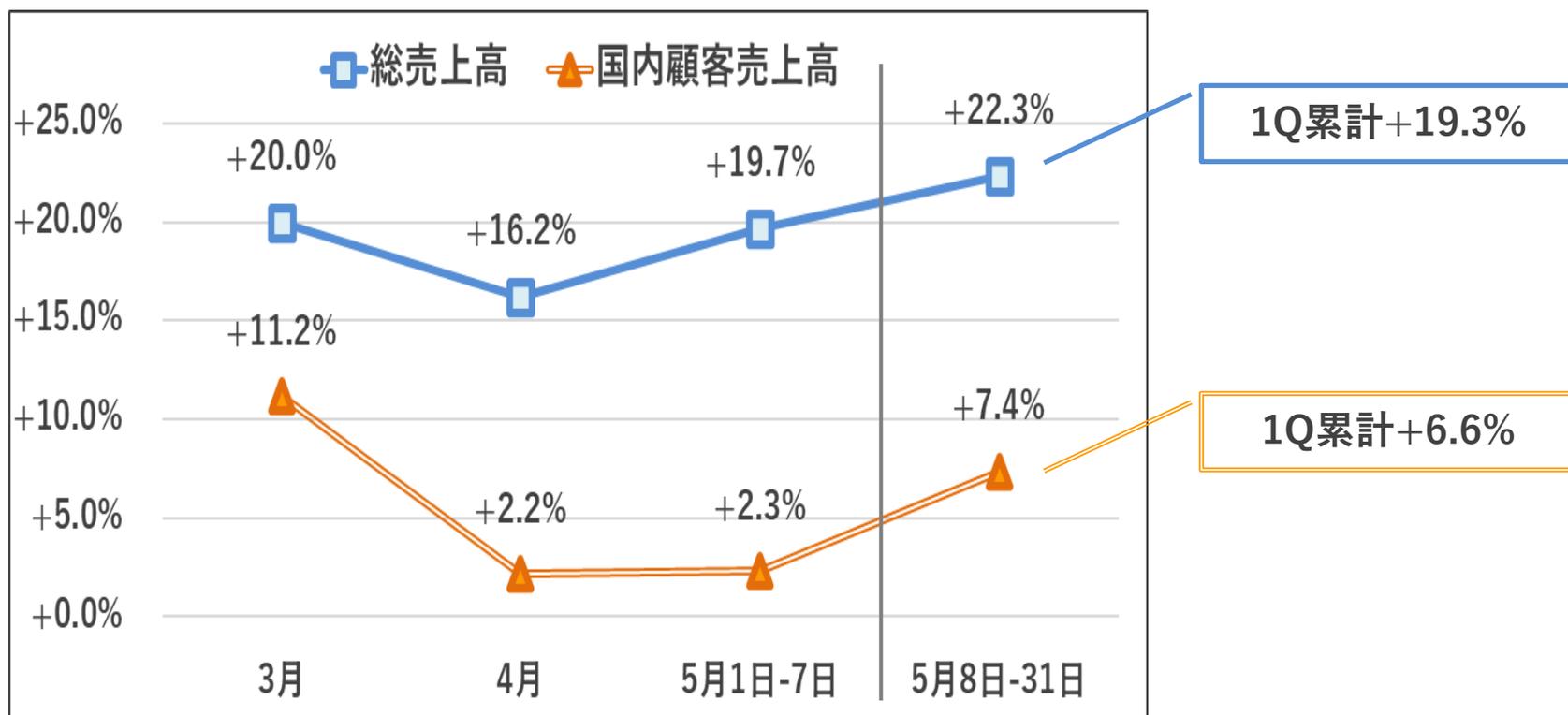
(単位：億円)	1Q	前年比／ 前年増減
総額営業収益	2,161	+17.3%
総額売上高	2,121	+17.5%
商品利益率(百貨店店頭) [総額売上高比]	22.00%	△0.52
商品利益額(百貨店店頭) [総額売上高]	439	+16.5%
販売管理費	402	+15
総額営業収益 <販売管理費比率>	18.6%	△2.4
営業利益	90	+48
総額営業収益 <営業利益率>	4.2%	+1.9

○2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益、売上高を総額売上高として記載。

3-2②. 【国内百貨店業】店頭売上高（総売上高・国内顧客売上高）

- ✓ 総売上高はインバウンドによる押し上げ効果により前年比+20%程度
- ✓ 国内顧客売上高も前年を上回る堅調な推移
- ✓ 反動消費があった前年コロナ5類移行後も国内顧客の伸長が加速

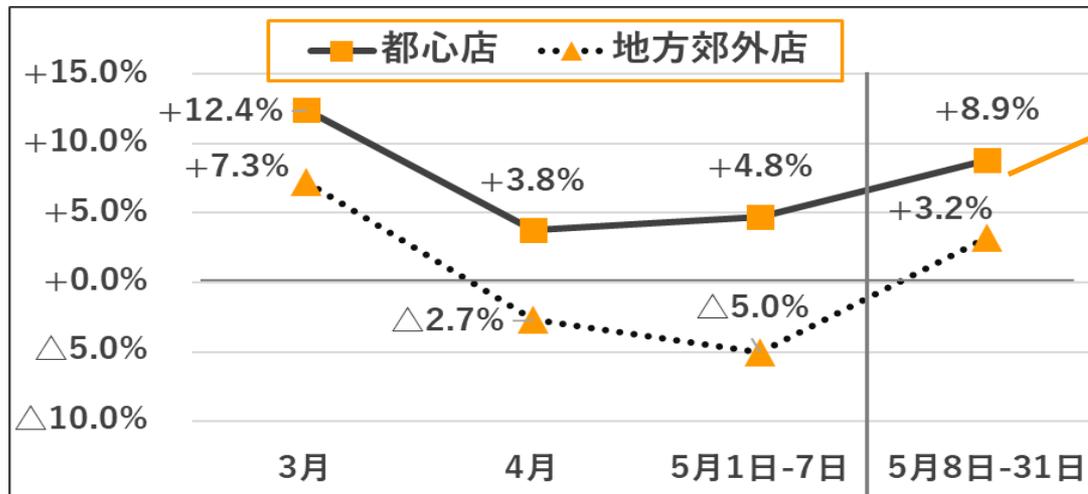
（前年比）前年コロナ5類移行（2023年5月8日～）前後の推移



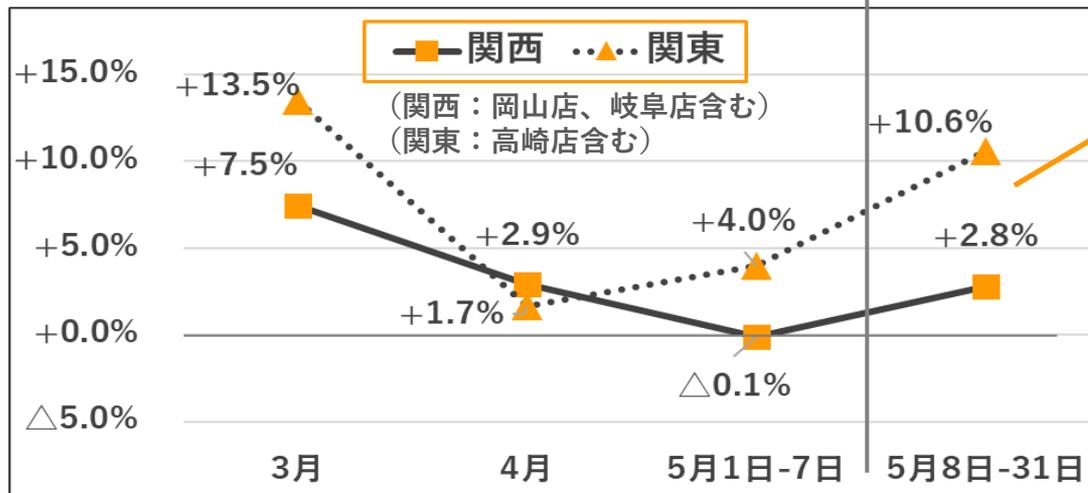
3-2③.【国内百貨店業】国内顧客売上高（店別・エリア別）

- ✓ 国内顧客の店別では都心店がけん引、地方郊外店も底堅い推移
- ✓ エリア別でも大きな差はなく、バランス良い店舗構成が業績に寄与

（前年比）前年コロナ5類移行(2023年5月8日～)前後の推移



1Q累計
都心店+8.1%
地方郊外店+2.0%

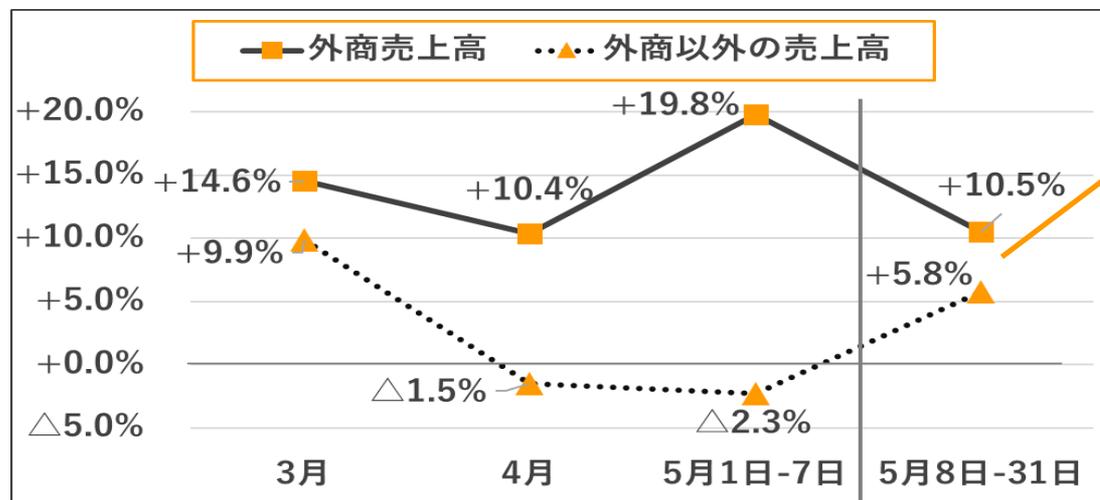


1Q累計
関西+4.2%
関東+8.1%

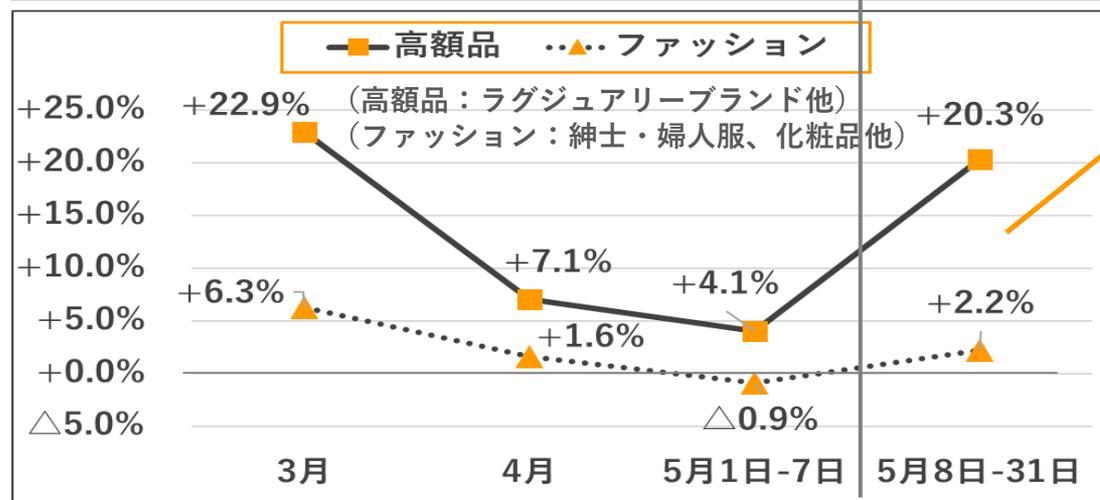
3-2④. 【国内百貨店業】国内顧客売上高（顧客別・商品別）

- ✓ 国内顧客別では外商の伸長率が高いが、大半を占める外商以外も堅調
- ✓ 商品別では高額品に加え、前年反動が大きいファッションも超過

（前年比）前年コロナ5類移行（2023年5月8日～）前後の推移



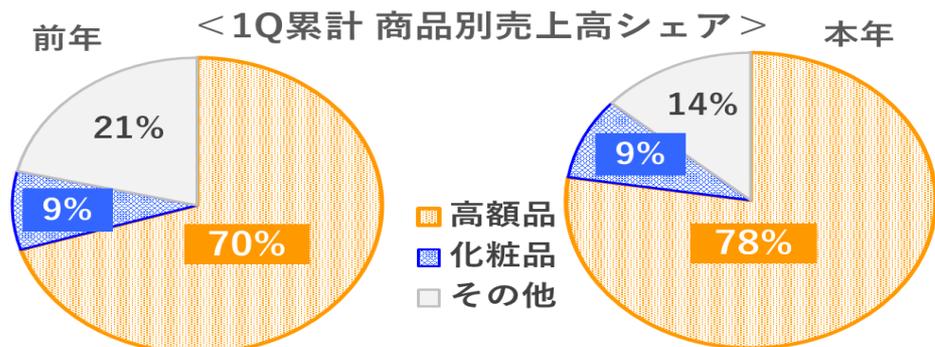
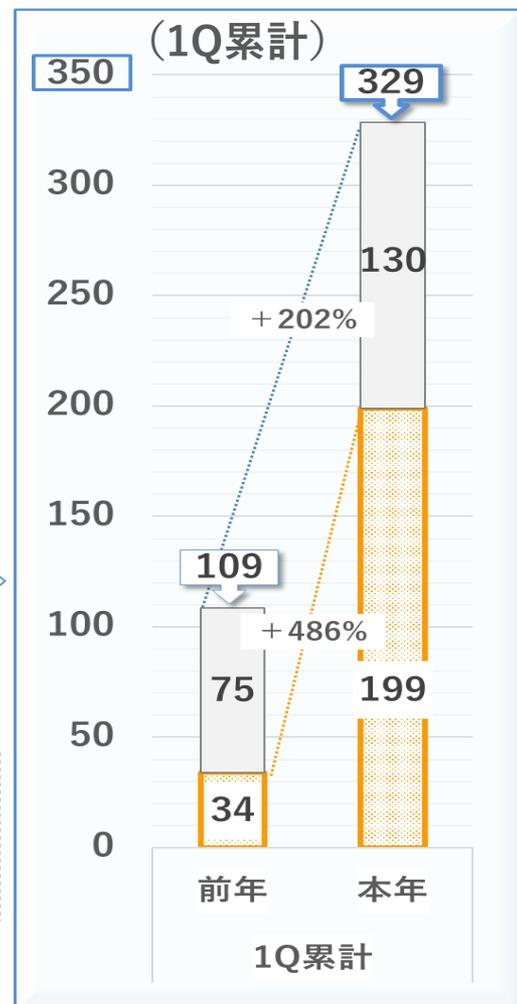
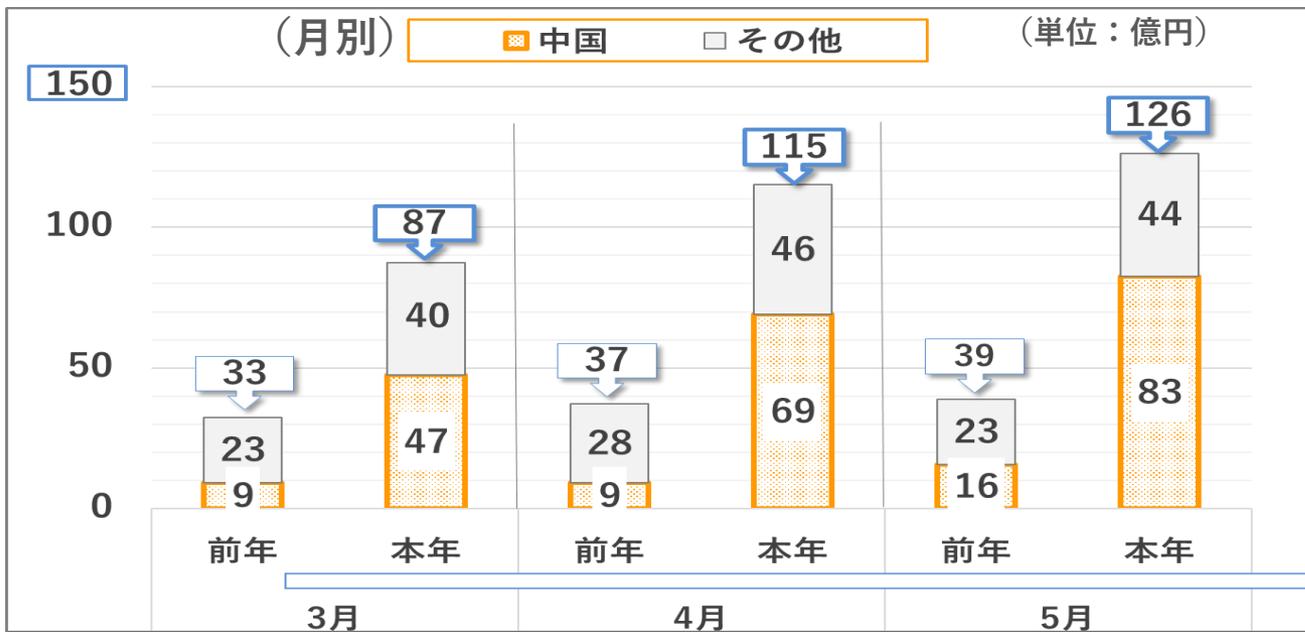
1Q累計
外商+12.4%
外商以外+4.2%



1Q累計
高額品+15.6%
ファッション+3.2%

3-2⑤. 【国内百貨店業】インバウンド売上高

- ✓ 3ヶ月連続で最高売上高を更新、1Q累計329億円、約200億円の増収
- ✓ 国籍別では円安を背景に各国増加、中国の伸長率が高くシェア60%
- ✓ 商品別では商品利益率の低い高額品のシェア拡大、全体利益率に影響



<件数・単価>
 件数：前年比+130%
 単価：〃 +32%

3-2⑥.【国内百貨店業】販売管理費

- ✓ 売上比例費、人的資本投資や営業力強化費用で25億円増加
- ✓ コスト削減策は継続して強化、10億円の削減と想定通りに推移
- ✓ 合計では15億円増加も販売管理費比率は前年から2.4%改善

(単位：億円)			前年増減 内訳			
	1Q	前年増減	売上 比例費	人的資本投資 光熱費他	営業力強化 ・政策	コスト 削減
人件費	122	+3		3	2	△2
宣伝費	30	+2			2	0
総務費・ 庶務費	184	+11	11		7	△7
経理費	66	△2				△2
合計	402	+15	11	3	11	△10
総額営業収益 販売管理費比率	18.6%	△2.4	25増加			

3-3. 【海外百貨店業】業績

- ✓ 円安による影響は営業利益で前年から2億円の押し上げ
- ✓ 上海は経済低迷による消費減速の影響もあり、大幅減収
- ✓ 今後も各国の消費動向やリスクを踏まえながら、適切に対応策を実行

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	1Q	前年比／ 前年増減	(内 為替 影響)	現地通貨建て 前年比
	タカシマヤ シンガポール	64	+11.7%	—
	19	+ 1	(+ 2)	—
上海 高島屋	6	△22.5%	—	△27.4%
	△ 0	△1	(△0)	—
タカシマヤ ベトナム	9	+18.0%	—	+6.6%
	2	+ 1	(+ 0)	—
サイアム タカシマヤ	6	+1.4%	—	△4.7%
	△ 1	+ 1	(△0)	—
海外百貨店 計	85	+8.1%	—	
	21	+ 1	(+ 2)	

本年：1SGD=111.41JPY

1CNY=20.74JPY

1VND=0.0062JPY

1THB=4.17JPY

前年：1SGD=100.36JPY

1CNY=19.43JPY

1VND=0.0056JPY

1THB=3.92JPY

3-4. 【国内・海外商業開発業】業績

- ✓ 国内商業開発は賃料収入の増加やコスト削減の効果により増収増益
- ✓ 海外商業開発も増収増益、開発を進めるベトナムが着実に利益貢献

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	1Q	前年比/ 前年増減
	国内 商業開発業 計 (東神開発)	128
	25	+ 2
トーシンディベロップメント シンガポール(TDS)	30	+15.7%
	11	+ 3
ベトナム各社 計	10	+47.9%
	4	+ 2
海外 商業開発業 計	40	+22.2%
	16	+ 4
商業開発業 計	167	+8.9%
	41	+ 6

3-5. 【金融業・建装業・その他の事業】業績

- ✓ 金融はカード取扱高伸長で増収も先行投資の影響により僅かに減益
- ✓ 建装はホテルなどの大型物件の受注が増加したことで増収、黒字転換
- ✓ その他の事業においても外部収益の拡大などにより堅調

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)

		1Q	前年比/ 前年増減
高島屋ファイナンシャル ・パートナーズ (TFP)	金融業	55	+3.3%
		12	△0
高島屋スペースクリエイツ (TSC)	建装業	95	+84.8%
		6	+9
アール・ティー・ コーポレーション	その他	35	+8.8%
		1	△0
センチュリー アンド カンパニー	その他	20	+23.7%
		1	+0
エー・ティ・エー	その他	16	+3.8%
		2	+0
グッドリブ	その他	11	+12.6%
		1	△0

Ⅱ . 2025年2月期（2024年度） 通期計画

1. 計画のポイント
2. 連結計画
3. 事業別計画

1. 2024年度 通期計画のポイント（修正計画）

- 連結では、各利益とも最高益を更新する4月計画から上積み。
 - 上方修正の主因は、国内百貨店のインバウンド売上高。
 - 海外事業は、現状の円安基調を踏まえ、為替影響を見直し。
-
- 上方修正を踏まえ、中期経営計画（2024～2026年度）の利益水準は、状況を見極めたうえで、第2四半期決算にてあらためて開示予定。

2. 連結計画

- ✓ 営業利益は550億円、4月計画から+50億円の上方修正
- ✓ 上方修正の主因は国内百貨店における売上高の好転
- ✓ その他の上方修正は海外百貨店、海外商業開発の円安為替影響

(単位：億円)	通期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減
総額営業収益	10,453	+9.8%	+4.7%
営業収益	5,114	+9.7%	+2.9%
販売管理費	2,451	+125	+10
総額営業収益 <販売管理費比率>	23.4%	△1.0	△1.0
営業利益	550	+91	+50
総額営業収益 <営業利益率>	5.3%	+0.4	+0.3
経常利益	580	+88	+50
純利益	380	+64	+40

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益として記載。

3-1. 事業別計画（一覧）

- ✓ 国内百貨店は4月計画から営業利益+46億円の上方修正
- ✓ 海外百貨店、海外商業開発は為替影響で営業利益+5億円上方修正
- ✓ 金融やその他の事業は計画修正なし

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	通期	前年比／ 前年増減	4月12日 計画比／増減
	国内	3,681	+10.3%
百貨店業	271	+ 67	+ 46
海外	358	+6.7%	+4.5%
百貨店業	85	+ 4	+ 2
国内	516	△10.1%	+0.0%
商業開発業	68	△11	+ 0
海外	162	+15.8%	+5.8%
商業開発業	61	+ 16	+ 3
金融業	227	+5.3%	+0.0%
	47	+ 1	+ 0
その他の事業	177	+200.3%	+0.0%
	20	+ 13	+ 0
連結合計	5,114	+9.7%	+2.9%
	550	+ 91	+ 50

3-2①.【国内百貨店業】計画

- ✓ インバウンド売上高を4月計画850億円から1,250億円に上方修正
- ✓ 店頭商品利益率は低率の高額品伸長を考慮、下方修正
- ✓ 販管費は売上高の上方修正に伴う比例費の増加を反映

(単位：億円)	通期	前年比／ 前年増減	4月12日 計画比／増減
総額営業収益	8,873	+10.2%	+5.4%
総額売上高	8,716	+10.3%	+5.4%
商品利益率(百貨店店頭) [総額売上高比]	22.03%	△0.39	△0.51
商品利益額(百貨店店頭) [総額売上高]	1,805	+155	+58
販売管理費	1,782	+86	+10
総額営業収益 ＜販売管理費比率＞	20.1%	△1.0	△1.0
営業利益	271	+67	+46
総額営業収益 ＜営業利益率＞	3.1%	+0.5	+0.4

○2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益、売上高を総額売上高として記載。

3-2 ②. 【国内百貨店業】 計画 販売管理費

- ✓ 売上高上方修正により比例費は43億円、4月計画から10億円増加
- ✓ コスト削減は25億円、計画修正なし
- ✓ 合計では4月計画から10億円増加も販管費比率は前年から1.0%改善

(単位：億円)			前年増減 内訳				4月12日 計画増減
	通期	前年増減	売上 比例費	人的資本投資 光熱費他	営業力強化 ・政策	コスト 削減	
人 件 費	536	+25		13	16	△5	+0
宣 伝 費	116	+11	4		6	+0	△9
総 務 費 ・ 庶 務 費	843	+52	39	8	24	△18	+19
経 理 費	288	△1				△1	△0
合 計	1,782	+86	43	21	46	△25	+10
総額営業収益 販売管理費比率	20.1%	△1.0	110増加				△1.0

3-3. 【海外百貨店業】 計画

✓ 各国の消費環境や為替状況を踏まえ、営業利益+2億円の上方修正

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	通期	前年比／ 前年増減	(内 為替 影響)	4月12日 計画比／増減	現地通貨建 て前年比
	タカシマヤ シンガポール	273	+8.4%	-	+7.8%
	79	+ 2	(+ 4)	+ 3	-
上海 高島屋	24	△13.1%	-	△14.1%	△16.7%
	△ 0	△1	(△0)	△2	-
タカシマヤ ベトナム	36	+17.8%	-	+5.7%	+12.0%
	9	+ 1	(+ 0)	+ 1	-
サイアム タカシマヤ	25	△1.9%	-	△8.5%	△3.1%
	△ 3	+ 2	(△0)	△1	-
海外百貨店 計	358	+6.7%	-	+4.5%	
	85	+ 4	(+ 4)	+ 2	

本 年：1SGD=111.00JPY 1CNY=20.70JPY 1VND=0.0061JPY 1THB=4.10JPY

前 年：1SGD=105.26JPY 1CNY=19.86JPY 1VND=0.0058JPY 1THB=4.05JPY

4月計画時：1SGD=104.20JPY 1CNY=18.51JPY 1VND=0.0057JPY 1THB=3.85JPY

3-4. 【国内・海外商業開発業】 計画

- ✓ 国内商業開発は計画修正なし
- ✓ 海外商業開発は為替状況を踏まえ営業利益+3億円の上方修正

上段：営業収益、中段：営業利益

(単位：億円)	通期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減
国内 商業開発業 計 (東神開発)	516	△10.1%	+0.0%
	68	△11	+ 0
トーシンディベロップメント シンガポール(TDS)	118	+9.1%	+7.0%
	45	+ 12	+ 3
ベトナム各社 計	44	+39.1%	+2.8%
	16	+ 4	+ 1
海外 商業開発業 計	162	+15.8%	+5.8%
	61	+ 16	+ 3
商業開発業 計	678	△5.0%	+1.3%
	129	+ 6	+ 3

3-5. 【金融業・建装業・その他の事業】計画

✓ 金融、建装や、その他の事業は計画修正なし

(単位：億円)

高島屋ファイナンシャル ・パートナーズ (TFP)	金融業
高島屋スペースクリエイツ (TSC)	建装業
アール・ティー・ コーポレーション	その他
センチュリー アンド カンパニー	その他
エー・ティ・エー	その他
グッドリブ	その他

上段：営業収益、下段：営業利益

通期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減
227	+5.3%	+0.0%
47	+ 1	+ 0
321	+3.5%	+0.0%
8	+ 15	+ 0
142	+5.4%	+0.0%
7	+ 1	+ 0
82	+12.8%	+0.0%
4	+ 0	+ 0
80	+13.6%	+0.0%
13	+ 2	+ 0
44	+2.5%	+0.0%
4	+ 0	+ 0

参考 1. 連結計画（上期・下期別）

(単位：億円)	通期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	上期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	下期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減
	総額営業収益	10,453	+9.8%	+4.7%	5,111	+14.2%	+5.7%	5,342	+5.9%
営業収益	5,114	+9.7%	+2.9%	2,549	+15.2%	+4.6%	2,565	+4.7%	+1.2%
販売管理費	2,451	+125	+10	1,165	+37	+5	1,286	+88	+5
総額営業収益 ＜販売管理費比率＞	23.4%	△1.0	△1.0	22.8%	△2.4	△1.2	24.1%	+0.3	△0.8
営業利益	550	+91	+50	277	+69	+41	273	+22	+9
総額営業収益 ＜営業利益率＞	5.3%	+0.4	+0.3	5.4%	+0.8	+0.5	5.1%	+0.1	△0.0
経常利益	580	+88	+50	277	+55	+40	303	+33	+10
純利益	380	+64	+40	178	+28	+32	202	+35	+8

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益として記載。

参考2-1. 事業別計画（一覧：上期・下期別）

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	上段：営業収益			下段：営業利益					
	通期	前年比／ 前年増減	4月12日 計画比／増減	上期	前年比／ 前年増減	4月12日 計画比／増減	下期	前年比／ 前年増減	4月12日 計画比／増減
国内	3,681	+10.3%	+3.6%	1,839	+16.8%	+5.7%	1,842	+4.5%	+1.5%
百貨店業	271	+67	+46	139	+62	+39	132	+5	+7
海外	358	+6.7%	+4.5%	172	+8.4%	+6.0%	185	+5.2%	+3.1%
百貨店業	85	+4	+2	38	+1	+1	47	+4	+1
国内	516	△10.1%	+0.0%	258	△20.0%	+0.0%	259	+2.6%	+0.0%
商業開発業	68	△11	+0	39	△7	+0	29	△4	+0
海外	162	+15.8%	+5.8%	80	+21.5%	+9.4%	82	+10.7%	+2.5%
商業開発業	61	+16	+3	30	+9	+3	31	+8	+0
金融業	227	+5.3%	+0.0%	111	+4.7%	+0.0%	116	+5.8%	+0.0%
	47	+1	+0	23	+0	+0	24	+0	+0
その他の事業	177	+200.3%	+0.0%	91	△679.8%	+0.0%	86	+15.0%	+0.0%
	20	+13	+0	9	+5	△1	11	+8	+1
連結合計	5,114	+9.7%	+2.9%	2,549	+15.2%	+4.6%	2,565	+4.7%	+1.2%
	550	+91	+50	277	+69	+41	273	+22	+9

参考 2 - 2 ①. 【国内百貨店業】 計画（上期・下期別）

(単位：億円)	通期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	上期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	下期	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減
総額営業収益	8,873	+10.2%	+5.4%	4,329	+14.8%	+6.4%	4,544	+6.1%	+4.4%
総額売上高	8,716	+10.3%	+5.4%	4,250	+15.0%	+6.5%	4,466	+6.2%	+4.4%
商品利益率(百貨店店頭) [総額売上高比]	22.03%	△0.39	△0.51	22.18%	△0.47	△0.43	21.89%	△0.33	△0.59
商品利益額(百貨店店頭) [総額売上高]	1,805	+155	+58	887	+109	+40	918	+46	+18
販売管理費	1,782	+86	+10	865	+45	+5	918	+41	+6
総額営業収益 <販売管理費比率>	20.1%	△1.0	△1.0	20.0%	△1.8	△1.2	20.2%	△0.3	△0.8
営業利益	271	+67	+46	139	+62	+39	132	+5	+7
総額営業収益 <営業利益率>	3.1%	+0.5	+0.4	3.2%	+1.2	+0.7	2.9%	△0.0	+0.0

○2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益、売上高を総額売上高として記載。

参考 2-2 ②. 【国内百貨店業】 計画 販売管理費 (上期・下期別)

(単位: 億円)	前年増減 内訳						4月12日 計画増減	
	通期	前年増減	売上 比例費	人的資本投資 光熱費他	営業力強化 ・政策	コスト 削減		
人件費	536	+25		13	16	△5	+0	
宣伝費	116	+11	4		6	+0	△9	
総務費・ 庶務費	843	+52	39	8	24	△18	+19	
経理費	288	△1				△1	△0	
合計	1,782	+86	43	21	46	△25	+10	
総額営業収益 販売管理費比率	20.1% △1.0							△1.0

(単位: 億円)	前年増減 内訳						4月12日 計画増減	前年増減 内訳					4月12日 計画増減			
	上期	前年増減	売上 比例費	人的資本投資 光熱費他	営業力強化 ・政策	コスト 削減		下期	前年増減	比例費 増加	人的資本投資 光熱費他	営業力強化 ・政策		コスト 削減		
人件費	260	+12		7	8	△2	+0	276	+13		6	9	△3	+0		
宣伝費	56	+9	2		7	0	△4	59	+2	2			0	△5		
総務費・ 庶務費	405	+26	26		11	△11	+10	437	+26	13	8	13	△8	+9		
経理費	143	△2				△2	△1	145	+1				0	+1		
合計	865	+45	28	7	25	△15	+5	918	+41	15	14	22	△10	+5		
総額営業収益 販売管理費比率	20.0% △1.8							△1.2	20.2% △0.3							△0.8

参考 2-3. 【海外百貨店業】 計画（上期・下期別）

上段：営業収益、下段：営業利益

(単位：億円)	上段：営業収益				現地通貨建て前年比	上期			下期		
	通期	前年比/ 前年増減	(内為替 影響)	4月12日 計画比/増減		前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減		
タカシマヤ シンガポール	273	+8.4%	-	+7.8%	+2.8%	132	+12.7%	+9.1%	141	+4.7%	+6.6%
	79	+2	(+4)	+3	-	36	+1	+1	43	+1	+2
上海 高島屋	24	△13.1%	-	△14.1%	△16.7%	11	△24.4%	△13.7%	12	+0.7%	△14.4%
	△0	△1	(△0)	△2	-	△1	△2	△1	0	+1	△0
タカシマヤ ベトナム	36	+17.8%	-	+5.7%	+12.0%	17	+18.5%	+7.9%	19	+17.2%	+3.8%
	9	+1	(+0)	+1	-	4	+1	+1	5	+1	+0
サイアム タカシマヤ	25	△1.9%	-	△8.5%	△3.1%	12	△3.5%	△5.3%	13	△0.4%	△11.3%
	△3	+2	(△0)	△1	-	△2	+1	△0	△1	+1	△1
海外百貨店 計	358	+6.7%	-	+4.5%		172	+8.4%	+6.0%	185	+5.2%	+3.1%
	85	+4	(+4)	+2		38	+1	+1	47	+4	+1

本 年：1SGD=111.00JPY 1CNY=20.70JPY 1VND=0.0061JPY 1THB=4.10JPY

前 年：1SGD=105.26JPY 1CNY=19.86JPY 1VND=0.0058JPY 1THB=4.05JPY

4月計画時：1SGD=104.20JPY 1CNY=18.51JPY 1VND=0.0057JPY 1THB=3.85JPY

参考2-4.【国内・海外商業開発業】計画（上期・下期別）

上段：営業収益、中段：営業利益

（単位：億円）

	通期		4月12日	上期		4月12日	下期		4月12日
		前年比/ 前年増減	計画比/ 増減		前年比/ 前年増減	計画比/ 増減		前年比/ 前年増減	計画比/ 増減
国内 商業開発業 計 (東神開発)	516	△10.1%	+0.0%	258	△20.0%	+0.0%	259	+2.6%	+0.0%
	68	△11	+0	39	△7	+0	29	△4	+0
トーシンディベロップメント シンガポール(TDS)	118	+9.1%	+7.0%	61	+16.2%	+9.4%	57	+2.4%	+4.5%
	45	+12	+3	23	+7	+2	22	+6	+1
ベトナム各社 計	44	+39.1%	+2.8%	20	+41.8%	+9.2%	24	+36.9%	△1.9%
	16	+4	+1	7	+2	+1	9	+2	△1
海外 商業開発業 計	162	+15.8%	+5.8%	80	+21.5%	+9.4%	82	+10.7%	+2.5%
	61	+16	+3	30	+9	+3	31	+8	+0
商業開発業 計	678	△5.0%	+1.3%	338	△12.9%	+2.1%	341	+4.4%	+0.6%
	129	+6	+3	69	+2	+3	60	+4	+0

参考2-5.【金融業・建装業・その他事業】計画（上期・下期別）

上段：営業収益、下段：営業利益

（単位：億円）

		通期			上期			下期		
		前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減		前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減		前年比/ 前年増減	4月12日 計画比/増減	
高島屋ファイナンシャル ・パートナーズ (TFP)	金融業	227	+5.3%	+0.0%	111	+4.7%	+0.0%	116	+5.8%	+0.0%
		47	+1	+0	23	+0	+0	24	+0	+0
高島屋スペースクリエイツ (TSC)	建装業	321	+3.5%	+0.0%	156	+8.8%	+0.0%	166	△1.1%	+0.0%
		8	+15	+0	3	+2	+0	5	+13	+0
アール・ティー・ コーポレーション	その他	142	+5.4%	+0.0%	71	+8.7%	+0.0%	71	+2.3%	+0.0%
		7	+1	+0	4	+1	+0	3	△0	+0
センチュリー アンド カンパニー	その他	82	+12.8%	+0.0%	40	+19.6%	+0.0%	43	+7.2%	+0.0%
		4	+0	+0	2	+0	+0	2	△0	+0
エー・ティ・エー	その他	80	+13.6%	+0.0%	35	+12.7%	+0.0%	45	+14.4%	+0.0%
		13	+2	+0	4	+1	+0	8	+1	+0
グッドリブ	その他	44	+2.5%	+0.0%	20	+3.1%	+0.0%	24	+2.0%	+0.0%
		4	+0	+0	1	+0	+0	3	+0	+0

参考3-1. セグメント別 総額営業収益 実績 (2024年度1Q)

(単位：億円)	1Q	前年比
国内百貨店業	2,103	+18.2%
海外百貨店業	83	+8.2%
国内商業開発業	102	+9.0%
海外商業開発業	38	+20.6%
金融業	48	+6.2%
建築業	85	+79.8%
その他の事業	99	△2.4%
連結計	2,558	+17.6%

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益として記載。

参考3-2. セグメント別 総額営業収益 計画 (2024年度)

(単位：億円)	通期			上期			下期		
	通期	前年比	4月12日 計画比	上期	前年比	4月12日 計画比	下期	前年比	4月12日 計画比
国内百貨店業	8,598	+10.5%	+5.6%	4,239	+16.1%	+6.6%	4,360	+5.6%	+4.6%
海外百貨店業	348	+6.7%	+3.4%	167	+8.1%	+5.7%	181	+5.4%	+1.4%
国内商業開発業	348	△9.5%	+0.0%	150	△19.8%	+0.0%	198	+0.3%	+0.0%
海外商業開発業	148	+9.3%	+5.5%	75	+16.5%	+7.1%	73	+2.7%	+3.8%
金融業	184	+5.3%	+0.0%	89	+4.1%	+0.0%	95	+6.5%	+0.0%
建築業	289	+3.4%	+0.0%	145	+9.0%	+0.0%	144	△1.6%	+0.0%
その他の事業	538	+21.6%	+0.0%	246	+22.5%	+0.0%	292	+20.8%	+0.0%
連結計	10,453	+9.8%	+4.7%	5,111	+14.2%	+5.7%	5,342	+5.9%	+3.8%

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、2021年度までの計上方法による営業収益を総額営業収益として記載。